



令和元年度  
事業計画書

平成31年 4月 1日から

令和 2年 3月31日まで

社会福祉法人 双樹会

# 令和元年度

## 社会福祉法人双樹会 陽光の家事業計画書

### I 基本方針

令和元年度は、介護サービスの質をより高めて行く必要性があり、生活機能向上、排泄支援、褥瘡評価などのアウトカム評価が、今後のサービス指標の基準となります。また重度化防止、看取りケアについては、在宅・施設ともに医療とのさらなる連携が必要であり、施設においては介護職による医療的ケアのさらなる実践に取り組みます。

「地域包括ケアシステムの深化」における施設の役割、地域福祉拠点としての地域貢献活動の役割機能を充実し、天災における災害発生時の法人内でのリスク管理、地域との災害連携協力においても、社会福祉法人としての事業継続の基盤として法人運営に反映していきます。また、10月の消費税増税に伴い、報酬改定はありますが、より経費節減の企業努力が求められます。

「働き方改革」に伴う、職場環境の改善を行います。また、人材確保については、新たな枠組みでの処遇改善加算のシステムの構築、介護ロボット、ICTの活用、介護機器更新による業務効率化の推進、研修制度の充実、資格取得支援等による人材育成、人材定着に取り組んでいきます。

### II 重点課題

1. 制度改正に応じたサービスの整備継続、アウトカム評価の取り組み、適切なケアマネジメントの実践
  - ・ 自立支援、生活機能向上、重度化防止に向けたアウトカム評価の実践
  - ・ 適切なケアマネジメントの実践
2. 人材の確保・育成・定着の推進
  - ・ 就業規則の整備
  - ・ 特定処遇改善加算の導入
  - ・ 介護ロボット、介護機器導入による業務改善効率化の推進
  - ・ キャリア段位制度のレベル認定取得の実施
3. 地域包括支援センター公募への対応、評価指標への取り組み
4. 地域における公益的な取り組み
  - ・ 地域の福祉ニーズに応える取り組み、地域貢献の実践
  - ・ 福祉避難所としての災害リスクへの対応、取り組み

### III 組織運営

1. 会議の開催
  - ・ 理事会 年2回、随時開催
  - ・ 評議員会 年1回、随時開催
  - ・ 管理者会議 事業所別会議の定期開催
  - ・ 委員会の定期開催

入所検討・リスクマネジメント・身体拘束適正化・感染予防・安全衛生・安全・地域貢献  
研修・認知症ケア・ノーリフトケア・食事口腔・排泄入浴・看取りケア・ケアマネジメント

2. 社会福祉法人双樹会組織図・職員配置表（別紙）

## IV 事業

### 事業テーマ（ICFの活用 ストレングスモデルの実践）

- ・生きる力、意欲を引き出す環境づくり・その人らしく生きることへの支援
- ・生活における「活動」「参加」への機会の実現

### 1. 施設部門

#### (1) 特別養護老人ホーム [ 定員50名 ]

\* ベッド稼働率 98%

##### ① 個別ケアの実践

- ・ICFストレングス視点でのケアプラン、栄養ケア、機能訓練計画作成
- ・認知症ケア、口腔ケア、看取りケア、医療的ケアの実践
- ・褥瘡マネジメント・排泄支援管理の実践
- ・専門性向上のための各委員会活動

##### ② ノーリフトケアの実践

- ・介護機器・福祉用具の活用実践
- ・介護職の指導的役割の養成

##### ③ 人材育成・定着

- ・介護機器導入による業務効率化の推進
- ・年間計画での外部研修への参加、施設内勉強会の開催
- ・アセッサーによるレベル認定の実施

##### ④ 地域貢献

- ・介護教室、介護相談会開催
- ・地域行事への参加、協力、連携
- ・ボランティア受入、連携
- ・講師派遣（介護サポーター・認知症アドバイザー・栄養士）

#### (2) 短期入所生活介護事業所（介護予防） [ 定員8名 ]

\* ベッド稼働率 85%

- ・在宅介護の継続支援
- ・認知症ケア加算の取組み

#### (3) 広島市重度障害者入浴サービス事業（広島市受託）

## 2. 在宅部門

### (1) 通所介護事業所 [ 定員35名 ]

- ・ 1日平均利用者数 23名 (介護・予防・事業対象)
- ・ 実利用者数 90名 (介護70名・予防・事業対象20名)
- ・ 新規利用者数 36名

- ① 生活機能向上に向けた心身機能、活動、参加の実践と評価
  - ・ 通所介護計画書・機能訓練計画書に沿ったサービス提供の徹底
  - ・ 「活動・参加」を視点とした個別機能訓練Ⅱの実施
  - ・ 生活機能維持向上評価の実践 (ADL維持加算)
  - ・ 中重度の対象者であっても社会性の維持を図り在宅生活の継続のケアを計画的に実施するプログラムの作成 (中重度ケア体制加算)
  - ・ 認知症の症状の進行の緩和のケアを計画的に実施するプログラムの作成 (認知症ケア加算)
  - ・ 栄養改善の取組み
- ② ノーリフトケアの実践
  - ・ 介護機器の活用
- ③ 年間計画での勉強会の実施

### (2) 居宅介護支援事業所 [ 主任介護支援専門員1名 介護支援専門員3名 ]

- ・ 介護給付利用者 月120件
- ・ 予防給付利用者 月30件
- ・ 介護認定調査 年100件
- ・ 特定事業所加算Ⅲ

- ① 住み慣れた地域での継続的な生活の支援
  - ・ 状態の維持・改善を目指した自立支援型ケアマネジメントの実践
    - 【要介護度の維持改善】
    - 【自立支援型のケアマネジメントの作成】
    - 【24時間対応相談における対応】
  - ・ 地域包括支援センターとの連携
    - 【利用者の円滑な受け入れ】
  - ・ 共生型サービスへの対応
    - 【障害福祉相談支援専門員との連携】
  - ・ 地域のインフォーマルサービスの情報収集と活用
- ② 公正中立適切な質の高いケアマネジメントの実践
  - 【適切なケアマネジメントの実践・評価】
  - 【事業所内研修の実施・事業所外研修の参加】

- ③ 医療機関等との連携促進
- ・健康状態の維持安定（主治医との連携）
  - ・中重度者・支援困難ケースの積極的な介入、対応  
【支援困難者へのケアマネジメント】  
【終末期利用者へのケアマネジメント】
  - ・医療と介護の連携の強化  
【入院時、平時からの医療機関との連携促進】  
【退院・退所時の在宅生活への円滑な支援】  
【担当者会議での主治医の参加】

### 3. (広島市受託) 広島市城山・五日市観音地域包括支援センター

必置職員 6 名・地域介護予防拠点整備促進事業 1 名  
高齢者地域支え合い事業 1 名・予防プランナー 1 名

- ① 健康づくりと介護予防の促進
- ・介護予防拠点の立ち上げ支援及び運営支援
  - ・介護予防マネジメントの質の更なる強化  
【地域ケアマネジメント会議の開催】
  - ・介護予防教室の開催
- ② 見守り支え合う地域づくりの推進
- ・地域における見守り・支え合い活動等の促進  
【高齢者地域支え合い事業の推進】
- ③ 在宅医療・介護連携の推進
- ・多職種連携のための情報交換会の開催
  - ・入退院時情報提供シートの普及活動
- ④ 認知症地域支援体制づくりの推進
- ・個別ケースに対応した支援体制と認知症の人と家族等に対する地域支援体制づくりを進める。  
【認知症サポーター養成講座の開催】  
【地域ケア会議の開催】  
【居宅事例検討会の開催】
- ⑤ 公募への対応、評価指標への取り組み

## V 防災体制の充実

### 1. 計画に基づいた各種訓練の実施

訓練種別	実施月	訓練内容	備考
総合訓練	5月 10月	夜間体制	消防署立会
部分訓練	5月 10月	消火	消防署立会
災害訓練	9月	土砂災害 地震	
伝達訓練	5月 10月	一斉メール	

※災害発生時の福祉避難所の設置・非常食の備蓄

### 2. 点検の実施

点検者	点検月
広島総合警備保障（法定点検）	7月 1月
火元責任者（自主点検）	4月 10月

## VI ボランティア登録

団体・氏名	活動内容	活動日
観音西地区社協	レクリエーション・外出等	毎週火曜日
伊賀 浩子	書道	第4火曜日
山本 茂穂	生花	行事

## VII 陽光の家家族会との共催行事 令和元年度事業計画

年月日	行事内容
令和元年 4月	家族会総会
令和元年 6月	役員会
令和元年 7月	夏祭り
令和元年 9月	敬老会
令和元年 12月	忘年会
令和2年 3月	役員会

## VIII 設備等の管理

### 1. 備品・修繕

設備備品・修繕	時 期	内 容
設備・備品	令和元年度 前期	温冷配膳車 個人浴槽
介護機器	令和元年度	介護ベッド（5台）
屋内外改修	令和元年度 前期 後期	エレベーター入替 エアコン1階一部 トイレ改修（1階・2階） 外構・外壁

### 2. 車両管理状況

事 業 所	車 両 管 理
介護老人福祉施設 短期入所生活介護事業所	リフト付ハイエース（平成27年5月）車椅子
	リフト付ハイエース（平成26年2月）車椅子
	タント（平成26年2月）車椅子
通所介護事業所	セレナ（平成23年5月）
	ハイゼット（平成29年3月）車椅子
	セレナ（平成31年4月）車椅子
	リフト付ハイエース（平成22年2月）車椅子
居宅介護支援事業所	トール（平成31年2月）
	アルト（平成28年2月） バイク2台
地域包括支援センター	ミラ（平成23年4月）
	ミラ（平成27年12月）
	ミラ（平成27年12月）
	アルト（平成28年4月）
	バイク2台

### 3. 建物等維持管理状況

建物の機能の維持と耐久性の確保などを目的に委託管理及び自主点検の実施

委 託 業 者	委 託 管 理 内 容
中国電気保安協会	電気設備点検 電気事故
メンテナンス広島	エレベーター管理・汚水槽
広島自動ドア販売	自動ドア管理
ネポン(株)	ボイラー管理
広島総合警備保障	消防設備点検
センター事業団	床管理、トイレ清掃、廊下、居室